
白い道化と愚かな道化

小野葉

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

白い道化と愚かな道化

【Nコード】

N0486I

【作者名】

小野葉

【あらすじ】

人は皆、2つの人間がいる。愚かな道化と白い道化。オーギュスト人間の心を書いているポエム風のものです。クラウン

（前書き）

できれば感想をお願い致します。

ボクは一体どちらの人間なのだろう？
クラウンとオーギュスト。
追う者と追われる者。
正義と悪。

人は皆、悪がなくなるコトを望む。
そして平和な世界を夢見る。
けど
そんなのは有り得ない。
無理な願望だよな…
とボクは思う。

だって
悪がなければ正義は存在しない。
不幸なくしては平和は生まれない。

けど
光がなければ闇がないのは事実だ。
そう考えてしまうボクはクラウンなのか…。
はたまたオーギュスト
なのか。

人の中には2つのモノがある。
光と闇。

大きさは違えど、みんな持っているモノ。
けれども人は闇を隠す。

理性、常識 e t c … という名のカーテンで闇を包み込むのだ。
そして、その闇は時々、怒りなどの感情となつて姿を現す。
ボクもその1人だ。

闇を隠し光を目立たせ、『いい子』という名の仮面を被りクラウンになる。

けど、そんな人間ばかりではない。

そんな人間の中にも素直に闇を出す人間がいる。

怒りたい時には怒って

泣きたい時に泣いて

そして笑いたい時に笑う。

いいな、うらやましい…とボクは思う。

物心をついた時から仮面を被っていたクラウンのボクは、
闇を隠さないオーギュストがうらやましくてしょうがない。
もしかしたら、

仮面を被っているクラウンのボクよりも

仮面を被らずありのままの自分のオーギュストの方が
クラウンの気がする。そしてボクがオーギュスト。

そうだ、

ボクはオーギュストなのだ。

闇を見せるコトを恐れ、

自分の殻に閉じこもり、常にクラウンになりすます。

ボクの口から出る言葉はウソばかり。

明るく陽気な自分を演じる。

けど本当は、

臆病者で寂しがり屋で小心者のオーギュスト。

どんなに上手くクラウンに化けたとしても、

本物のクラウンに囲まれてればいつかはボロが出る。

だって所詮は愚かな道化^{オーギュスト}

。

どんなに足掻いたって

もがいたって

白い道化^{クラウン}には、なれっこない。

だけど、今日もボクはクラウンになりすます。

だって

今は愚かな道化^{オーギュスト}でも、

いつかはきつと

本物の白い道化^{クラウン}になれると信じてるから。

（後書き）

この話では、愚かな道化と白い道化オーギュスト クラウフの二種類の人間が出てきます。さて、アナタは一体どちらの人間ですか？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0486i/>

白い道化と愚かな道化

2010年10月30日05時49分発行